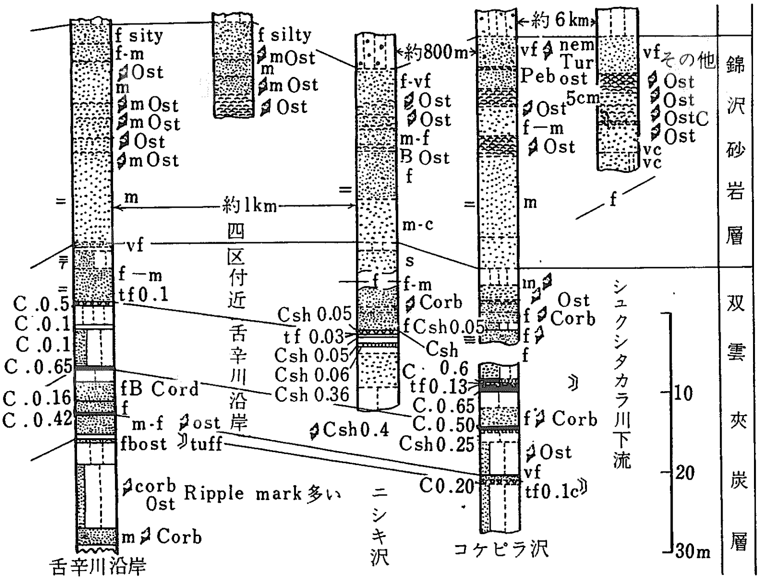
に対して１つの指針をあたえるものです．

第26図は１つの沢の上流で同じ縮尺で別々にとられたルート・マツプをつなぎあわせたものです．　このようにして整理して次第にそれを全地域におよぼして行く過程で　時には褶曲や断層の存在あるいは岩相の水平的変化などを明らかにして行くことができます．　さらに大勢をつかむためにルート・マツプをもっと縮尺の小さい既製の地形図（２万5,000 分の１のものがあればなおよい）にうつしかえることも必要になります．



第27図　柱状図の整理配列の例（水野原図）

第27図は個々の柱状図を同様な層準と思われる部分について北方から南方にかけて横に順次配列した例です．　このような場合には厚さはもちろんのことそれぞれの露頭における岩相・化石の特徴がものをいいます．　とくに鍵層（キーベット）の追跡　岩相の大きな変り目に目を向けることが必要です．　図の場合には柱状の中部～中下部および下部にある 3cm～10cm の２枚の凝灰岩薄層（〕の記号をつけてある）と下部の方にある２枚の炭層（○をつけてある）が鍵層の役をはたしています．　また　錦沢砂岩層・双雲夾炭層の境界部は大きな岩相の変り目をあらわしています．　それぞれの柱状図の間の上下の関係をこのようにして明らかにして行くことを**柱状対比**といっています．　柱状対比の作業は　その地域のなかでの岩相および厚さの水平的変化のしかたをはっきりさせるために必らずおこなわなければならない仕事です．

（筆者は　地質部）

地学と切手

水郷国定公園

堀内恵彦

水郷とは　古くから阪東太郎の愛称で知られる　利根川の下流一帯の総称で　公園地域は　北は霞ケ浦から北浦の一部　南は犬吠岬までの　茨城・千葉両県にまたがる一帯 249.17km²で昭和34年３月３日の指定です．

この公園は　霞ケ浦をはじめとする湖沼と　それに連らなる河川を中心にした　おおらかな景観の水郷地区と　犬吠岬・鹿島灘などの男性的な海岸景観の地区とに大別されます．　また水郷地区には香取・鹿島・息栖の三社があり　参拝を兼ねた行楽客でにぎわいます．

霞ケ浦‥琵琶湖についで大きく　周囲138km　平均水深３～５m．　中央部は広く　北に東浦　西北に西浦　その南西に古渡入があり　西海岸に浮島があります．　この湖は利根川・鬼怒川の堆積物により出口をせき止められてできたもので魚が多く　「わかさぎ」はとくに有名です．　浮島は　昔から信太の浮島と歌にもよまれた場所で　芦やアコモが繁り民俗学　歴史上興味あるところです．

佐原‥利根川の河港として発達し　潮来とともに観光の中心となっています．　ここは　わが国地理学の先覚者伊能忠敬の出身地で　当時の測量器機や地図があります．

潮来‥香取・鹿島の中間にあり　常陸風土記には板来と書かれており　交通の要所で　また三社もうでの人々で栄えましたが常磐線の開通によってさびれました．

香取神宮‥佐原市香取にあり　経津主命を祭り　社殿は元禄13年将軍綱吉の造営により　日本三名鏡の一つの〝海獣ぶどう鏡〟(国宝)が社宝として保存されております．

鹿島神宮‥鹿島郡鹿島町にあり　武甕槌命を祭り　武神として古くから信仰され　奥宮は家康　他は秀忠の建立で　防人の出陣をまねた３月９日の祭頭祭は有名です．

息栖神社‥香取・鹿島の祭神の案内神といわれる久那斗神を祭り　鹿島郡神栖村にあり　社の東の「神の池」は常陸風土記に寒田地と記され　景色のよいところです．

銚子‥利根川河口の水陸交通の要地で　商工・水産の中心地です．　地理的条件から醤油醸造が盛んです．

犬吠岬‥本州の最東端で　海蝕の断崖上に白亜の灯台があり光量90万燭光　37km の遠方から見られます．　南の愛宕山の地球展望台と呼ばれる見晴し台は　鹿島灘から屛風浦までの雄大な景観を一望に納めることができます．

屛風浦‥名洗から行部岬まで約10kmの海岸で　50m に及ぶ絶壁が続き　ドーバーに劣らぬ絶景といわれます．　切手は37年６月１日に10円(牛堀付近の風景)がでました．